

8. 地域医療再生のための医師・看護師確保対策について

中国部会提出
説明担当 境港市

安全で質の高い医療を、安心して受けられることは住民の切なる願いであり、住民ニーズに適切に対応した医療を提供することは行政の大きな責務である。

地方都市における状況は、救急医療や小児科、産科、精神科などに代表される深刻な医師不足や病院勤務医の労働過重および看護師不足などの問題を抱え、加えて、地方都市医療の中核をなしている国立病院の廃止や縮小・統合する議論もある中で、今後の地域医療は、これらについての改善策が講じられなければ重大な危機に陥るといわざるを得ない。

については、地域医療再生のため、次に掲げる項目について強く要望する。

記

- 1 地域の医療需要を把握し、必要な診療科の医師が計画的に確保できるよう、また、病院勤務医の労働過重勤務の改善のため、医師の養成確保対策を早急を実施すること。
- 2 医師確保に向けた、さらなる財政支援の充実を図ること。
- 3 潜在女性医師・看護師の育児休業後の円滑な職場復帰のための再教育や雇用調整を行うためのシステムの構築など、継続して勤務できるような体制を整備するための支援策を充実すること。
- 4 国民にとって、安全かつ安心して医療が受けられるよう、医療施設の一層の充実存続を図ること。